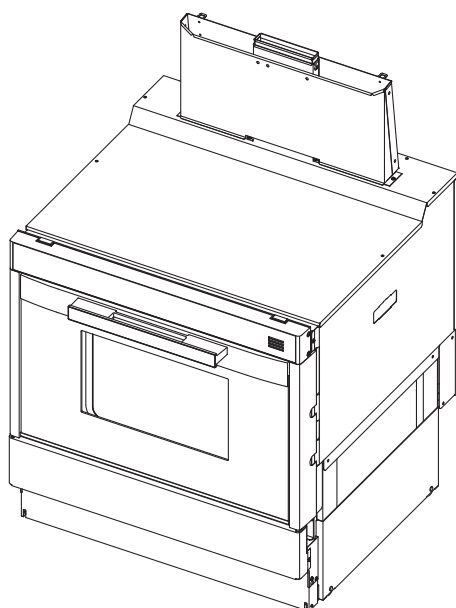


取扱説明書

Takara standard

コンビネーションレンジ<タカラシステムキッチン用>

PCR-520E-TS PCR-520EST-TS



ガス機器防火性能評定品

家庭用

保証書付

このたびはコンビネーションレンジをお求めいただきまして、ありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。
- この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。
また、この「取扱説明書」の裏表紙が「保証書」になっています。保証期間、保証内容などを確認のうえ、大切に保管しておいてください。
- この取扱説明書の他に工事説明書があります。機器の移設、取り替え、修理の際に必要となりますので取扱説明書と一緒に大切に保管してください。
- この機器は家庭用ですので、業務用のような使い方をされると著しく寿命が縮まります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失された場合は当社WEBサイト、またはフリーダイヤルまでお問い合わせください。

もくじ

特長	1
各部のなまえ	2
安全上のご注意 使用時に必ずお守りください	3
設置について	10

お使いになる前に

空焼きのしかた	13
付属品の種類と使いかた	13
使える容器と使えない容器	14

使いかた

オーブン/オーブン+レンジの 使いかた (予熱なし/発酵)	15
オーブン/オーブン+レンジの 使いかた (予熱あり)	17
電子レンジの使いかた	19
解凍の使いかた	20
日常点検とお手入れ	21
故障かな?と思ったら	22
仕様	23
保管とアフターサービス	25
保証書	裏表紙

特 長

庫内の熱風の吹き出し速度をゆるやかに

- 食材の表面が乾燥しにくく、また、型くずれも起こりにくい
ため、見ためもおいしく仕上がります。

両側面からの熱風吹き出し

- 食材までの距離が近い
ため、加熱効率が向上。
- 庫内温度分布が均一化され、
高速化を実現。

上記2点と排気熱の抑制により、大容量で高効率な ガスオーブン

待機電力ゼロ

- 使用後10分経過すると電源が自動OFF。
手動でOFFにすることもできます。

各部のなまえ

操作部

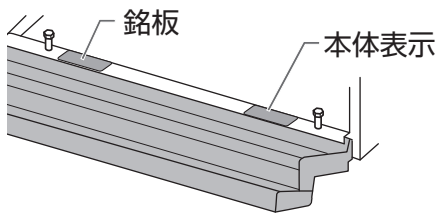
15～20ページに詳しく説明しています。

オープン扉取っ手

オープン扉ガラス

銘板・本体表示

銘板・本体表示は、本体土台部分に貼付けしてあります。下部扉を開いてお確かめください。



棚

オープン皿(角皿)を使用するときの棚です。

排気口

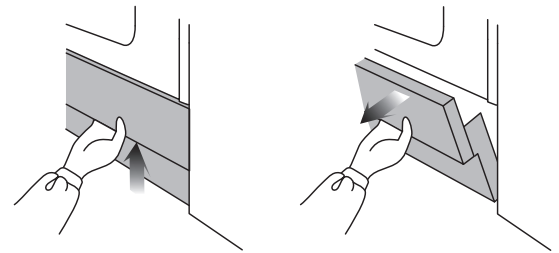
調理中の排気が出る場所です。

給気口

オープン扉

下部扉

少し持ち上げ、手前に引くと開きます。



ターンテーブル台

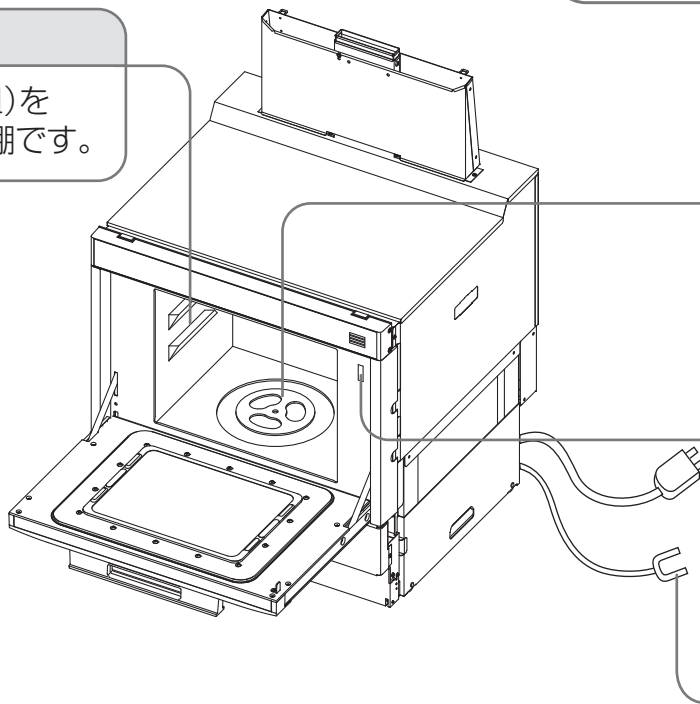
ターンテーブルをのせる台で、調理が始まると回転します。

スイッチ穴

扉を開けると運転を停止するスイッチの穴です。




電源プラグ

アース











安全上のご注意（使用時に必ずお守りください）

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために必ずお守りいただきたいことを次のように説明しています。
以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■絵表示について次のような意味があります。

 禁止  火気禁止  めれ手禁止  分解禁止	この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。
 必ず行う  アースする  プラグを抜く  換気必要	この絵表示は必ず行っていただきたい「強制」の内容です。

危険

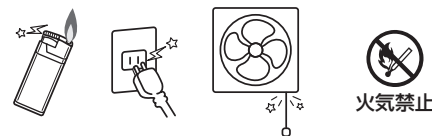
ガス漏れに気づいたときは…



火気禁止

- ガス事業者の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけない
- 電気器具（換気扇その他）のスイッチの入 / 切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺で電話を使用しない

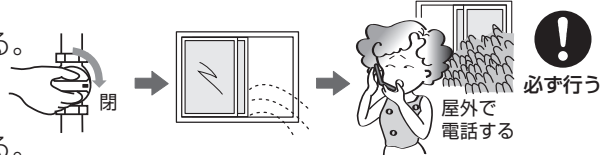
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



必ず行う

- すぐに使用を中止する

- ①すぐに使用をやめ、消火し、ガス栓を閉める。
また、メーターのガス栓も閉める。
- ②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
- ③お近くのガス事業者（供給業者）に連絡する。



必ず行う



分解禁止

- 絶対に改造・分解は行わない

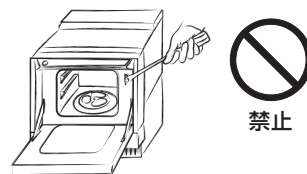
改造・分解は不完全燃焼による一酸化炭素中毒やガス漏れなどの思わぬ事故や故障、火災の原因になります。



禁止

- スイッチ穴やすき間（給気口・排気口等）にピンや針金などの金属物、異物を入れない

火災、ガス漏れ、感電、電波漏れ、故障、異常動作によるけがのおそれがあります。



禁止

警告



禁止

■機器の周囲では引火のおそれのあるものを使用しない

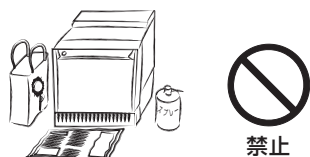
スプレー、ガソリン、ベンジン、消毒用アルコールなどは、引火して火災の原因になります。手などを消毒用アルコールで消毒した際には、よく乾かしてからご使用ください。



禁止

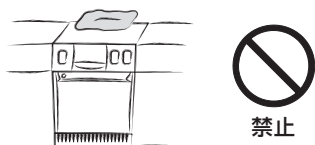
■機器の上や周囲には可燃物や引火物を置かない、近づけない

ペットボトル、調理油などは火災の原因になります。また、スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどは、熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。



■オープン使用中、排気口の上にタオル、ふきんなどをのせたり、アルミはくでふさがない

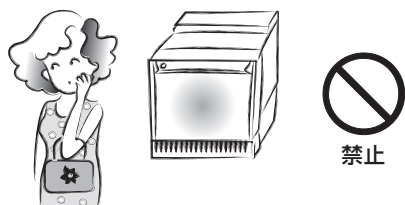
不完全燃焼や火災の原因になります。



禁止

■火をつけたまま就寝・外出をしない

調理中のものが焦げたり燃えたりして火災の原因になります。



必ず行う

■使用後は必ず消火を確認する

使用後は必ず消火したことを確認してください。また、使用後はガス栓（ねじガス栓）を閉めてください。



禁止

■外付け装置による遠隔操作厳禁

スマートフォン、IT機器を使ってコンビネーションレンジの操作キーを操作する外付け装置*は、安全性を確認できないため使用しない

※操作キー付近に設置し、インターネット通信などを介して、操作キーを入り切りできる装置。



必ず行う

■補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わない

当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。



必ず行う

■異常時・緊急時の処置

- ①点火しない場合、または使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用中で消火した場合、地震、火災など緊急の場合はただちに使用を中止し、ガス栓を閉める。
- ②「故障かな？と思ったら」(22ページ)に従い処置する。
- ③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店か当社WEBサイト、またはフリーダイヤルまで連絡する。



禁止

■機器に水をかけない

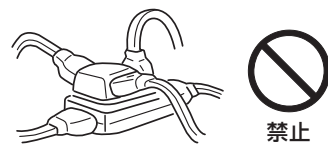
漏電・ショートして感電・発火のおそれがあります。



禁止

■コンセントや配線器具、たこ足配線などで定格を超える使いかたをしない

発熱による火災の原因となります。



安全上のご注意 (使用時に必ずお守りください)

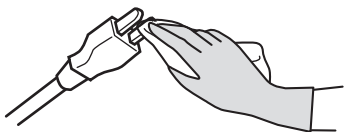
警告



必ず行う

■電源プラグのほこりなどは定期的にふき取る

電源プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布などでふいてください。



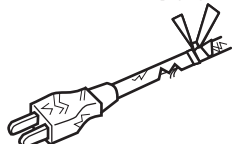
必ず行う



禁止

■傷んだ電源プラグや電源コード、緩んだコンセントは使わない

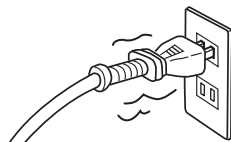
感電や発火による火災の原因になります。



禁止

■電源プラグの差し込みが不完全な状態で使用しない

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。



禁止



ぬれ手
禁止

■ぬれた手で電源プラグを触らない

感電のおそれがあります。



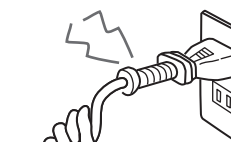
ぬれ手
禁止



必ず行う

■電源コードを引っばって電源プラグを引き抜かない

電源コードを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



禁止



禁止

■電源コード、電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工しない

■電源コードは束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない

■電源コードに物をのせたり、衝撃を与えたり、無理な力を加えない

■電源コードを切断して延長しない

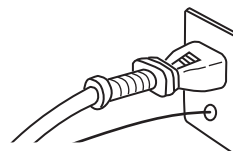
電源コードがコンセントに届く範囲にしてください。感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。



必ず行う

■アースがされていることを確認する

この機器はアースが必要です。アースが不完全な場合、機器の故障や漏電による感電のおそれがあります。ご不明な場合はお買い上げの販売店にご確認ください。



必ず行う

レンジを使うときは…



禁止

■食品を必要以上に加熱し過ぎない

庫内で食品が発煙・発火するおそれがあります。

⚠️ 注意



換気必要

■ガス事故防止（換気に注意）

閉めきった部屋で長時間使用しないでください。使用中は窓を開けるか換気扇を回してください。一酸化炭素中毒の原因になります。また、ストーブなど他の燃焼機器を長時間使用している部屋でお使いの場合は、点火しにくかったり、正常に燃焼しない場合があります。

*ただし、屋内設置（密閉式は除く）の給湯器およびふろがまを使用している場合は、換気扇を回さず窓などを開けて換気してください。換気扇を回すと給湯器やふろがまの燃焼排ガスが屋内に流れ込むことがあります。



必ず行う

■点火操作しても、点火しない場合は取消しキーを押して運転を止め、周囲のガスがなくなってから再度点火操作する



必ず行う

■オープン扉の開閉時に指をはさまないように注意する

オープン扉取っ手を持ち、指をはさまないように注意して開閉してください。



必ず行う

■ターンテーブルやオープン皿の出し入れは、付属のオープン取っ手を使用する

ぬれぶきんなどで持つとやけどの原因になります。



禁止

■機器の給気部をふさがない ■下部扉内に物を入れない

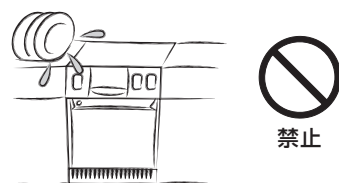
不完全燃焼や異常過熱の原因になります。



禁止

■水のかかるところでは使用しない

感電や漏電の原因となります。



禁止

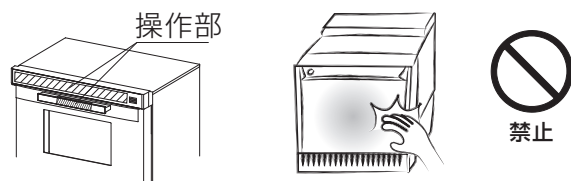


禁止

■使用中や使用直後は操作部（スイッチ類、取っ手）以外は触らない

機器本体とその周辺および調理道具が熱くなるため、やけどをするおそれがあります。

*特に小さいお子様がいる家庭では注意してください。



禁止



禁止

■オープン扉にもものをはさんだまま使用しない

ふきんや食品くずなどはさんだまま使用すると、発火して火災の原因になったり、熱気漏れによってコンロ部のつまみなどが変形することがあります。また、電波漏れの原因にもなります。



禁止



禁止

■オープン使用中は排気口に手や顔を近づけたり鍋の取っ手などを向けたりしない

高温の排気熱が出ているため、やけどや鍋の取っ手が破損をするおそれがあります。

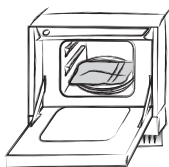
安全上のご注意 (使用時に必ずお守りください)

⚠ 注意



禁止

■オープン庫内に食品カスやふきんなどがないようにする
使用中は燃えることがあります。

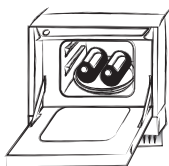


禁止



禁止

■調理以外の用途には使わない
過熱・異常燃焼による焼損や火災の原因になります。



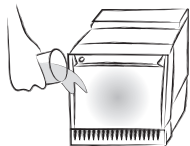
禁止



禁止

■熱くなった扉に衝撃を加えたり(扉の落下を含む)傷をつけたりしない。また、使用中・使用直後に水をかけない

ガラスが割れてけがをすることがあります。



禁止



禁止

■汚れたまま使わない

食品カスや肉汁などで汚れたままの庫内や、オープン皿に脂がたまったらそのまま使用しますと、食品カスや脂が燃えて火災の原因となります。



禁止

■開いた扉に乗ったり、強い力を加えたり、ぶつかったりしない
けがの原因になります。また、扉が変形して閉まらなくなり、電波漏れのおそれがあります。



禁止



禁止

■幼児や小さな子供に触らせないように注意する

思わぬ事故の原因になります。

■つかまり立ち・伝い歩きをする乳幼児がオープン扉でやけどしないように注意する

やけどやけがなど思わぬ事故の原因になります。



禁止



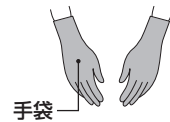
必ず行う

■点検・お手入れの際は必ず手袋をして行う

手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。

■本体内部をお手入れする際は各部品の突起物などに注意する

力強く当たった場合、手をけがすることがあります。



手袋



必ず行う



必ず行う

■庫内で食品が燃えだしたときは扉を開けないで、次の処置をする

- ①オープン扉を開けないで、取消しキーを押して運転を止める。
- ②機器から燃えやすいものを遠ざけ、消火するのを待つ。
- ③そのまま使用せず、必ずお買い上げの販売店が当社WEBサイト、またはフリーダイヤルに点検を依頼する。

注意

レンジを使うときは…



必ず行う

■ビン入りや殻付き食品、卵に 注意

電子レンジ加熱では、ふたや栓を外し、膜や殻のあるものは切れ目や割れ目を入れてください。
卵は割りほぐしてから加熱してください。破裂してやけどやけがをすることがあります。



必ず行う



禁止

■鮮度保持剤（脱酸素剤）を入れたまま加熱しない

脱酸素剤などの鮮度保持剤を入れたまま加熱すると、異常過熱して燃えるおそれがあります。

レンジを使うときは…



禁止

■金串など金属は使わない

庫内壁面やオープン扉・ターンテーブルに触れて火花が飛び故障の原因となります。

■金・銀模様の入った容器は使わない

模様がはげたり、火花が飛び破損の原因となります。

安全上のご注意（使用時に必ずお守りください）

おねがい



禁止

■家庭用製品

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。この場合の修理は保証期間内でも有料になります。



禁止

■調理時の注意

でき上がった食品を長く庫内に入れておくと風味が損なわれたり、余熱で焦げることがあります。



必ず行う

■機器を廃棄する場合

機器を取り換えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください



禁止

■付属品はオーブン料理以外に使用しない

ターンテーブルやオープン皿などの付属品はオーブン料理以外に使用しないでください。
直火にかけたりすると傷や変形の原因になります。

■調理直後は器や皿などを水につけない

陶磁器やオープン皿を調理直後に水につけると割れたり、ひずんだりすることがあります。十分温度が下がってからにしてください。



必ず行う

■テレビ・ラジオ・無線機器（無線LANなど）・アンテナ線から4m以上離す

テレビ・ラジオなどに雑音が入ったり、映像の乱れ、通信エラーの原因となる場合があります。



プラグを抜く

■雷時の注意

雷が発生し始めたら速やかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。またはブレーカーを落としてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



必ず行う

■ガス事故防止

使用後はスイッチを「切」にして、ランプの消灯を確認してください。
長期間使用しない場合は、ガス栓も必ず閉めてください。

オーブンを使うときは…



禁止

■使用中に何度も扉を開閉しない

温度が急激に下がり、調理がうまくできません。ドアの開閉はすばやく行ってください。



必ず行う

電子レンジを使うときは…

- 食品や飲みものは加熱しすぎに注意してください。
コーヒー、牛乳、生クリーム、バター、水、お酒や油分の多い液体などはふきこぼれたり、取り出すときの振動で突然沸騰し、顔や手にやけどをするおそれがあります。
 - ・加熱しすぎたときは、しばらく庫内に放置し、その後取り出してください。
 - ・加熱前にスプーンなどでかき混ぜてください。



禁止

- ラップを外すときは蒸気に注意してください。
蒸気が一気に出てやけどのおそれがあります。また容器も熱くなっていることがあります。

おねがい

電子レンジを使うときは…



必ず行う

- 缶詰めやレトルト食品（アルミで包装されている食品）は加熱できません。また紙箱の内側にアルミが貼り付けてあるものも加熱できません。容器に移し変えてください。（火花・焦げ・破裂のおそれがあります。）



禁止

- 食品を入れずに作動させると、電波を吸収するものがないため温度が異常に上昇して故障の原因になります。



必ず行う

■機器が汚れたらそのつどお手入れしてください

汚れを放置すると跡が残る場合があります。お手入れ後は、水気や洗剤を残さないようにしっかりふき取ってください。

安全上のご注意（設置について）

警告

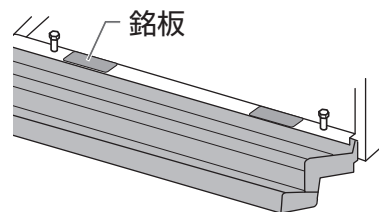
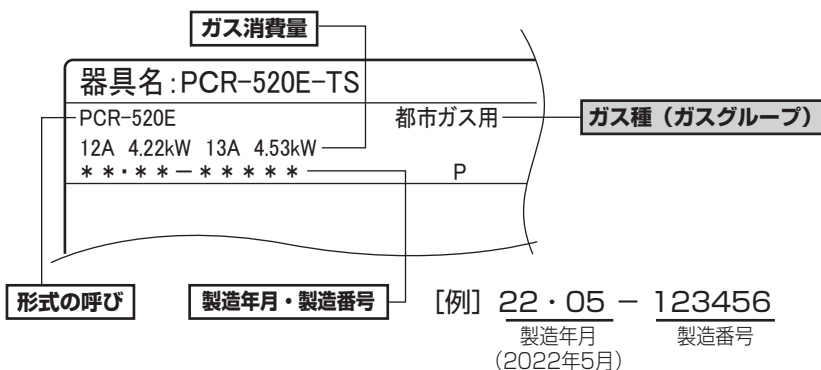


必ず行う

■供給ガスと機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）の適合を確認する

- 供給ガスと表示のガス種が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。
- 特に転居した場合は必ずガス種および電源の種類が一致しているか確認してください。
* 銘板は機器本体土台部分に貼ってあります。
* 供給ガスの種類がわからない場合、または銘板に表示してあるガス種と一致しない場合は、お買い上げの販売店かお近くのガス事業者（供給業者）までご連絡ください。

【例】銘板（都市ガスの場合）



■電源は交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使う

他の機器と併用する分岐コンセントなどを使用すると火災、発火、過熱の原因になります。

安全上のご注意 (設置について)

警告



必ず行う

■機器の設置 (付帯工事)

機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。

■ねじ接続

この機器のガス接続工事は専門の資格・技術が必要です。お買い上げの販売店に依頼してください。



必ず行う

■設置場所

工事説明書に従って正しく設置してあることを確認ください。

* 設置後に、機器の周囲の改装 (吊り戸棚をつけるなど) を行う場合も設置基準をお守りください。

周囲の防火措置

火災予防条例で定められていますので必ずお守りください。距離が近いと火災の原因になります。



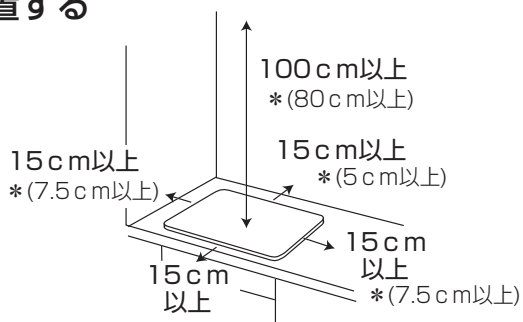
必ず行う

■ステンレス板や薄いタイルなどの不燃材を可燃性の壁に直接貼り付けた場合でも、下記①、②の防火措置を必ず行う

伝熱により長年の間に可燃物が炭化し、火災になることがあります。設置後に、機器の周囲の改装をする場合も設置基準をお守りください。

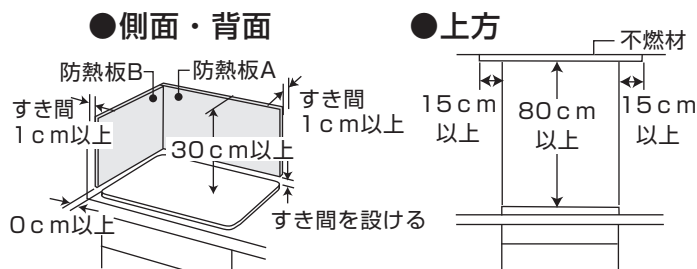
①可燃物 (壁、棚など) から十分離して設置する

* () 寸法は可燃物からの近接設置が認められている距離です。ビルトインコンロが () 寸法の設置可能か確認してください。



② ①の条件を満たせない場合は、下記にそって適切な防火措置を行う

側面・背面は図のように別売の防熱板A、Bを取り付けてください。上方は金属以外の厚さ3mm以上の不燃材を図のように取り付けてください。ご購入に際しては当社WEBサイト、またはフリーダイヤルまでお問い合わせください。



注意

設置場所



禁止

■丈夫で水平な場所に設置する

不安定で傾いたところに設置すると、オープン皿が落ちたりしてけがややけどをするおそれがあります。

■棚の下など落下物の危険のある所を避ける

機器の上に落ちたものが燃えて、火災の原因となります。

■照明器具など樹脂製品の下への設置は避ける

照明器具のかさなどが変形・変色することがあります。

■湯沸器の下に機器を設置しない

湯沸器の不完全燃焼防止装置が作動し、湯沸器の火がつかない場合があります。また湯沸器の寿命を縮めます。

■強い風の吹き込む場所や機器本体後方から風が吹き込む場所では使用しない

機器内部を焼損したり、安全装置が正しくはたらかなかったり、点火不良となることがあります。扇風機や冷暖房機器を使用される場合、風・燃焼排ガスが直接この機器に当たらないようにしてください。

お使いになる前に

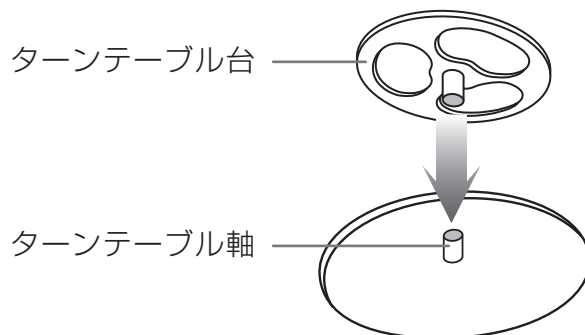
空焼きのしかた

☆機器の加工油を焼き切るため、お使いになる前に必ず空焼きをしてください。

1 ガス栓が全開になっていることを確認する

2 ターンテーブル台を正しく取り付ける

- オープン庫内のターンテーブル軸に差し込んでください。その後軽く回して正しくかみ合っているか確かめてください。









3 空焼きする

- 15・16ページのオープンの使いかたを参照し、280℃で30分程度庫内の空焼きをしてください。このとき煙とにおいが出る場合がありますが異常ではありません。




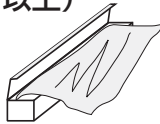
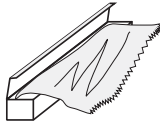


付属品の種類と使いかた

○…使用可 ×…使用不可

付属品のなまえ	数量	オープン	電子レンジ	オープン+レンジ	解凍	使いかた
ターンテーブル台 	1	○	○	○	○	●庫内の底に常時正しく取り付けておきます。取り付けたとき、傾きや浮きのないようにします。
ターンテーブル（丸皿） 	1	○	○	○	○	●ターンテーブル台の上に置いて使います。 ●調理が始まると回転します。 ●調理後、引き出すときは、付属のオープン皿取っ手をターンテーブルの端にくり込ませ静かに引き出します。
オープン皿（角皿） 	2	○	×	×	×	●庫内の棚に直接のせて使います。 ●調理後、引き出すときは、付属のオープン皿取っ手をオープン皿の端中央にくり込ませ静かに引き出します。
焼き網 	1	○	×	×	×	●オープン皿の上ののせたり、焼き網を上段、オープン皿を下段に取り付けることもできます。
その他の付属品	●オープン皿取っ手（1個） 		●クッキングレシピ（1冊） 			

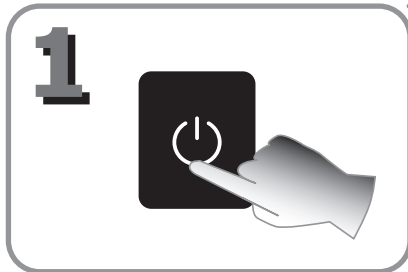
使える容器と使えない容器

市販の調理用具（容器）は使えるものと使えないものがありますのでこの表を参考にしてください。
☆材質や耐熱温度が分からない容器は使用しないでください。○…使用可 ×…使用不可

容器の種類	オープン	電子レンジ 解凍	オープン +レンジ	説明およびご注意
耐熱性プラスチック容器 ポリプロピレンなど家庭用品 品質表示法に基づく耐熱温度 表示の120℃以上のもの 	×	○	×	<ul style="list-style-type: none"> ●ふた付きの密閉容器は、ふたの部分だけ耐熱性が低い場合がありますので注意してください。 ●電子レンジにおいても高温になる調理（砂糖、バター、油を使う調理）には使用しないでください。 ●オープン調理やオープン+レンジ調理を行った直後は庫内の温度がかなり高いので使用しないでください。溶けることがあります。
熱に弱いプラスチック容器 ●ポリエチレン・スチロール樹脂 ●フェノール・メラミン ユリア樹脂など	×	×	×	<ul style="list-style-type: none"> ●耐熱温度表示100℃以下のポリエチレン、スチロール樹脂などは溶けたり形がくずれたりします。また、フェノール、メラミン、ユリア樹脂製のものも焦げたりひびが入ることがあります。
超耐熱性容器 ●キャセロール●パイレックス ●パイロセラム●グラタン皿など	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ●市販のパイレックスやパイロセラムは熱に強く最適です。ただし急冷に注意してください。 ●容器が熱くなりますので注意してください。
耐熱性のないガラス容器 ●カットガラス●強化ガラスなど	×	×	×	<ul style="list-style-type: none"> ●耐熱性がないので使用できません。
陶磁器 ●茶わん ●土鍋など 	×	○	×	<ul style="list-style-type: none"> ●電子レンジのとき、内側に色絵付けしてあるもの、ひび模様の入ったもの、金銀模様のあるものは器を傷めたり、スパークをおこすので避けてください。また、急冷に注意してください。
金属容器 ●ステンレス容器 ●ホーロー引き容器 ●アルミ製容器 ●金網・金串など 	○	×	×	<ul style="list-style-type: none"> ●オープン調理によく使用されます。ただし、取手がプラスチックのものは使用できません。 ●オープン+レンジ調理では、ケーキ型は使用できません。 ●電子レンジやオープン+レンジのとき、編んだ金網や金串は金属との間でスパークをおこしますので使用しないでください。
ラップ （耐熱温度120℃以上） 	×	○	×	<ul style="list-style-type: none"> ●電子レンジで高温になる料理（砂糖、バター、油を使う料理）には使用しないでください。ラップが溶けることがあります。 ●オープン調理やオープン+レンジ調理を行った直後、ラップを用いた料理での電子レンジ使用は避けてください。 ●オープン調理やオープン+レンジ調理では、ラップが溶けることがあるので使用しないでください。
アルミホイル 	○	×	×	<ul style="list-style-type: none"> ●電子レンジやオープン+レンジ調理には使用できません。
漆器 ●重箱 ●おわんなど 	×	×	×	<ul style="list-style-type: none"> ●塗りがはがれたり、食品ににおいが移ったり、ひび割れ、変色などすることがあります。
木・竹・紙製品 	×	×	×	<ul style="list-style-type: none"> ●長時間の加熱で焦げることがあります。 ●特に竹製品で、針金で結んであるものは、その部分に電波が集中して焦げることがあります。

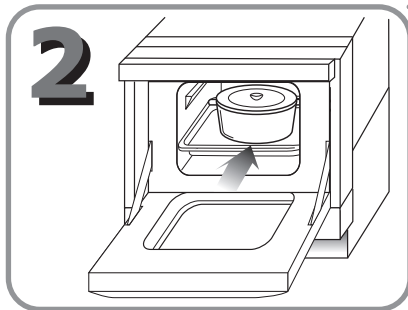
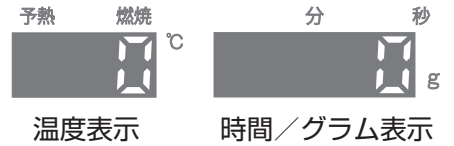
(予熱なし／発酵) (予熱なし) オーブン/オーブン+レンジの使いかた

☆オーブン皿（角皿）を使用するときは、ターンテーブル（丸皿）を取り除いてください。
 《オーブン+レンジではオーブン皿（角皿）は使用できません。》
 ☆オーブン+レンジ調理での発酵はできません。
 ☆操作手順をランプの点滅によりお知らせします。

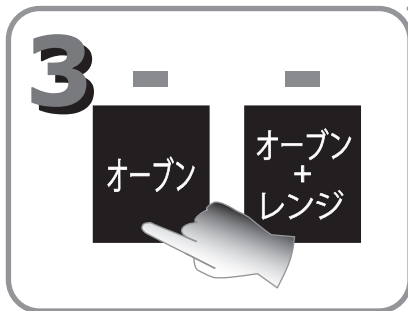
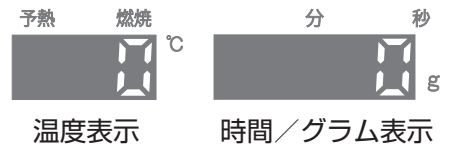


1 電源スイッチを「入」にする

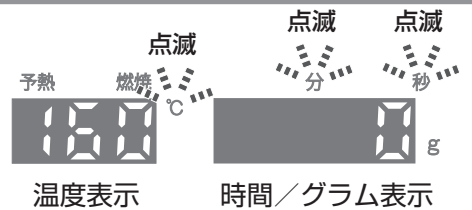
- 温度、時間／グラム表示部に「0」が表示されます。



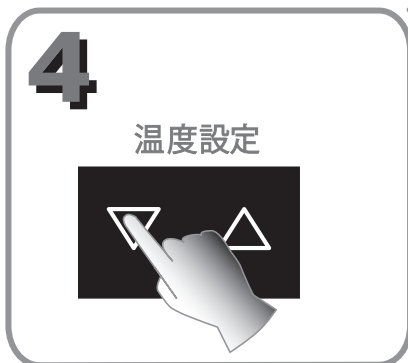
2 食品を庫内に入れる



3 オーブンキー（またはオーブン+レンジキー）を押す

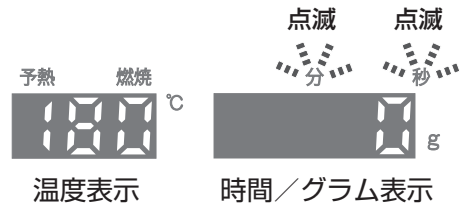


前回設定の温度を表示します。



4 温度設定キーでお好みの温度に設定する

- イースト発酵は30℃か40℃のいずれかを選びます。



前回設定の温度から変更がない場合は、時間設定に進むと温度が確定になります。

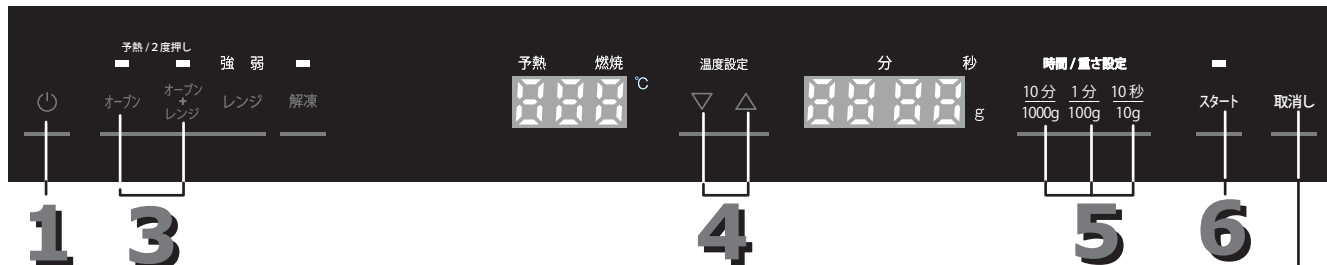


5 時間／重さ設定キーでお好みの時間に設定する

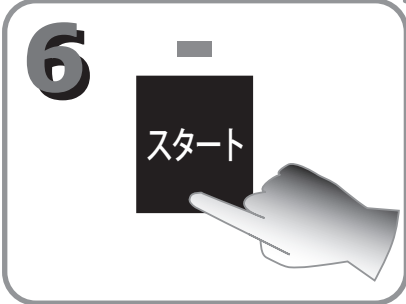
- 25分30秒に合わせるなら、「10分」キーを2回、「1分」キーを5回、「10秒」キーを3回押します。



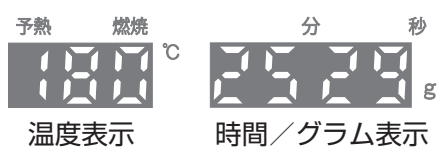
【操作部】



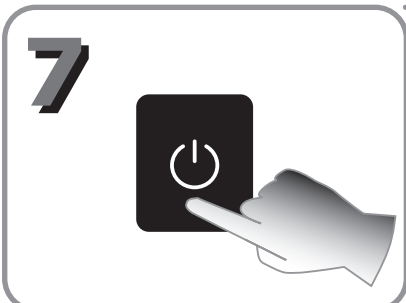
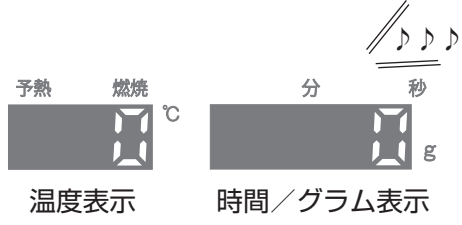
取消しキー
 キーの押し間違いや調理中の停止に使用します。



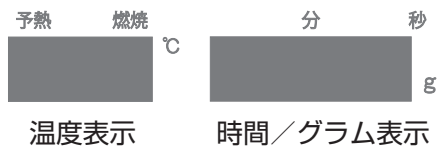
スタートキーを押して、加熱開始
 ●残り時間を表示します。



調理完了をメロディでお知らせ
 ●食品を取り出します。



電源スイッチを「切」にする
 ●待機電力ゼロの状態になります。
 ●電源スイッチを押さなくても、調理終了後10分で電源は自動的に「切」になります。



知っておいてね

- イースト発酵は庫内が熱いと失敗します。(異常コード「00」を表示。取消しキーでリセット) 庫内が冷えてから使用してください。
- 温度と時間は設定後も変更可能です。
- 設定できる加熱時間の範囲は次のとおりです。
 オープン / オープン+レンジ.....99分50秒まで
- 設定できる加熱温度の範囲は次のとおりです。
 オープン / オープン+レンジ.....100~280℃ (10℃きざみ)
 イースト発酵.....30 / 40℃

(予熱あり) (予熱あり) オーブン/オーブン+レンジの使いかた

☆電源スイッチを「入」にしてから操作し、終了後は「切」にしてください。
 ☆オーブン皿（角皿）を使用するときは、ターンテーブル（丸皿）を取り除いてください。
 《オーブン+レンジではオーブン皿（角皿）は使用できません。》

予熱編

1 点灯

オーブンキー（またはオーブン+レンジキー）を2回押す

●予熱ランプの点灯を確認してください。

温度表示 時間/グラム表示

前回設定の温度を表示します。

2 温度設定

温度設定キーでお好みの温度に設定する

設定温度	設定温度に達するまでの予熱時間の目安
150℃	3～4分
200℃	5～6分
250℃	8～9分
280℃	8～9分

温度表示 時間/グラム表示

前回設定の温度から変更がない場合は、調理スタートキーを押すと温度が確定になります。

3 スタート

スタートキーを押して、予熱開始

温度表示 時間/グラム表示

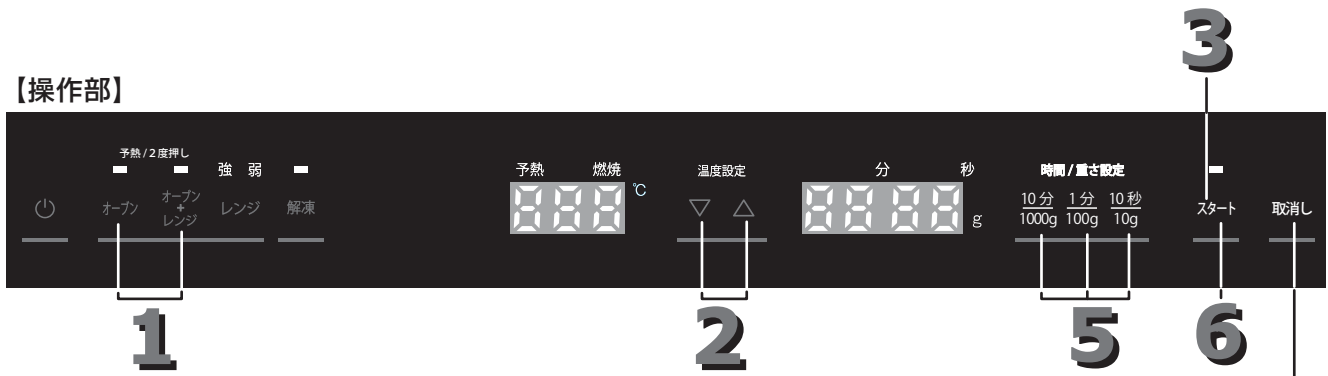
予熱完了!

予熱完了をブザー（ピーッピーッ）でお知らせ

●扉を開くまで約30分間はそのままの温度を保ちますが、30分を過ぎると機器は動作を停止し、温度が下がります。

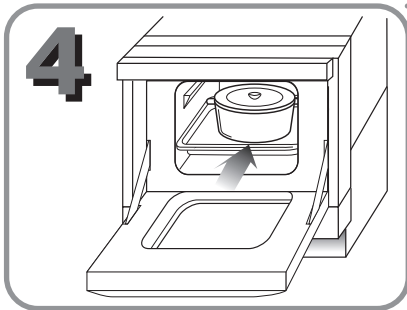
温度表示 時間/グラム表示

【操作部】

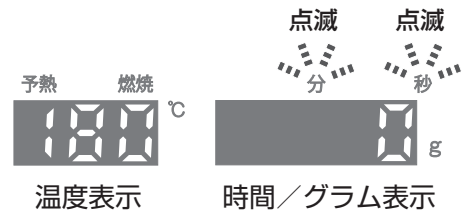


取消しキー
 キーの押し間違いや調理中の停止に使用します。

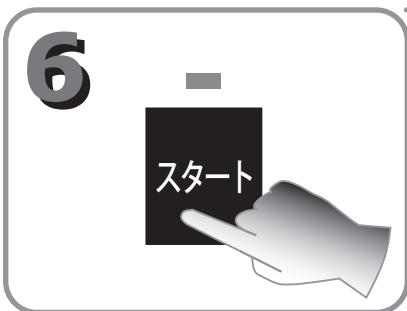
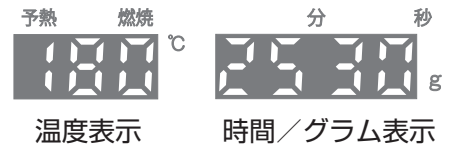
加熱編



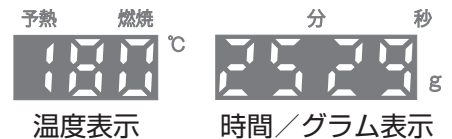
- ①扉を開ける
- ②食品を入れる
- ③扉を閉める



時間設定キーでお好みの時間に設定する



スタートキーを押して、加熱開始
 ●残り時間を表示します。



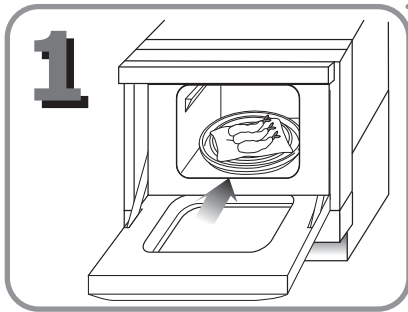
調理完了をメロディでお知らせ

- 食品を取り出します。
- 10分後に電源は自動的に「切」になります。



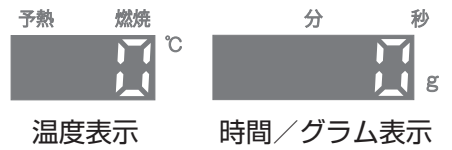
(強/弱) 電子レンジの使いかた

☆電源スイッチを「入」にしてから操作し、終了後は「切」にしてください。



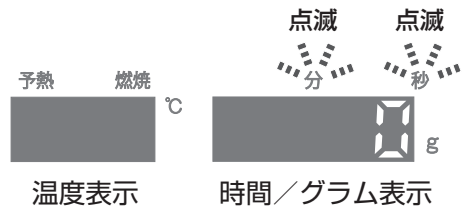
1 食品を庫内に入れる

- ターンテーブル（丸皿）を必ず使用してください。



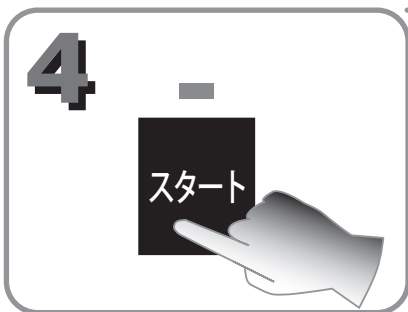
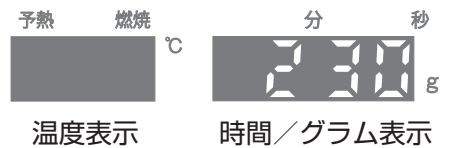
2 レンジキーを押す

- 強と弱は電子レンジキーを押すごとに切り替わります。
「強」 …… 500W
「弱」 …… 130W



3 時間 / 重さ設定 時間設定キーでお好みの時間に設定する

- 設定できる加熱時間の範囲は次のとおりです。
「強」 …… 29分50秒まで
「弱」 …… 59分50秒まで



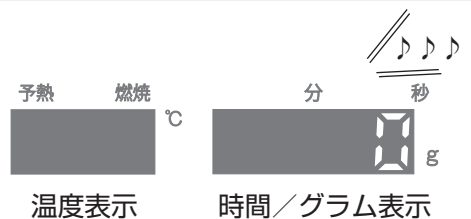
4 スタートキーを押して、加熱開始

- 残り時間を表示します。



調理完了をメロディでお知らせ

- 食品を取り出します。
- 10分後に電源は自動的に「切」になります。



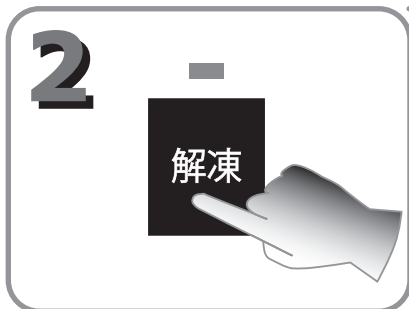
知っておいてね

- 市販の冷凍食品では商品に記載された通りに調理できないこともあります。

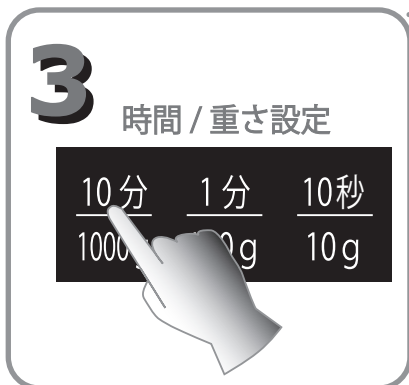
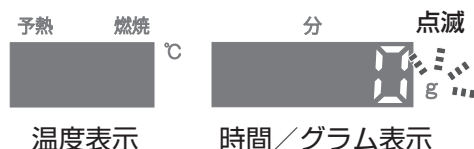
解凍の使いかた

☆電源スイッチを「入」にしてから操作し、終了後は「切」にしてください。

- 1** 食品を庫内に入れる
- ターンテーブル（丸皿）を必ず使用してください。

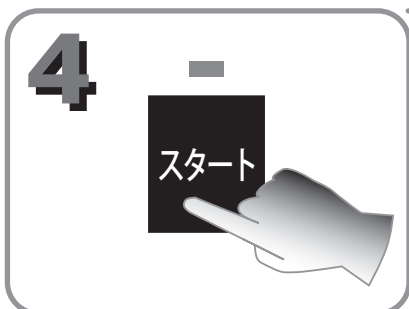
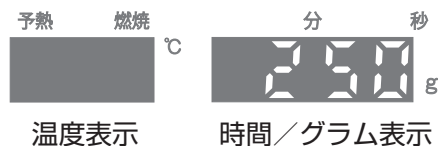


解凍キーを押す



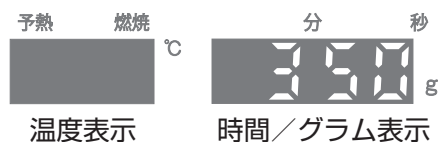
重さ設定キーで重さを設定する

- 250gに合わせるなら、「100g」キーを2回、「10g」キーを5回押します。
- 設定できる重さの範囲は1590gまでです。



スタートキーを押して、解凍開始

- 時間表示に切り替わり、残り時間を表示します。



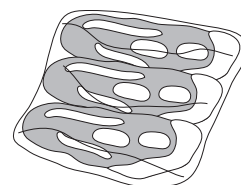
調理完了をメロディでお知らせ

- 食品を取り出します。
- 10分後に電源は自動的に「切」になります。



知っておいてね

- 上手な解凍をするために、材料は薄く平らに、ラップなどで密封して冷凍してください。
- 上記以外の冷凍方法の場合は解凍時間にばらつきが出ることがあります。食材の中心がまだ少し凍っている状態で加熱を止めてください。加熱し過ぎると部分的に煮えてしまいます。



日常点検とお手入れ

点検とお手入れはガス栓を閉め、電源スイッチを「切」にし、機器が冷えてから行ってください。
(機器が冷えるまで時間がかかります。)

- 日常の点検・お手入れは、必ず行ってください。
- 故障または破損したと思われる場合は使用しないでください。
- 「故障かな?と思ったら」を参照していただき、処置に困る場合はお買い上げの販売店か当社WEBサイト、またはフリーダイヤルにご相談ください。お客様自身での修理は絶対に行わないでください。
- お手入れの際は手袋をするなどして、けがのないように気を付けてください。
- 安全にお使いいただくために定期的に点検を受けられることをおすすめします。(有料)

点検のポイント

1. 機器の周りに可燃物などはありませんか?
2. 排気口にもものが乗っていませんか?
3. 電源コードが傷んでいませんか?
4. 異常音がしませんか?
5. ガス臭くありませんか?

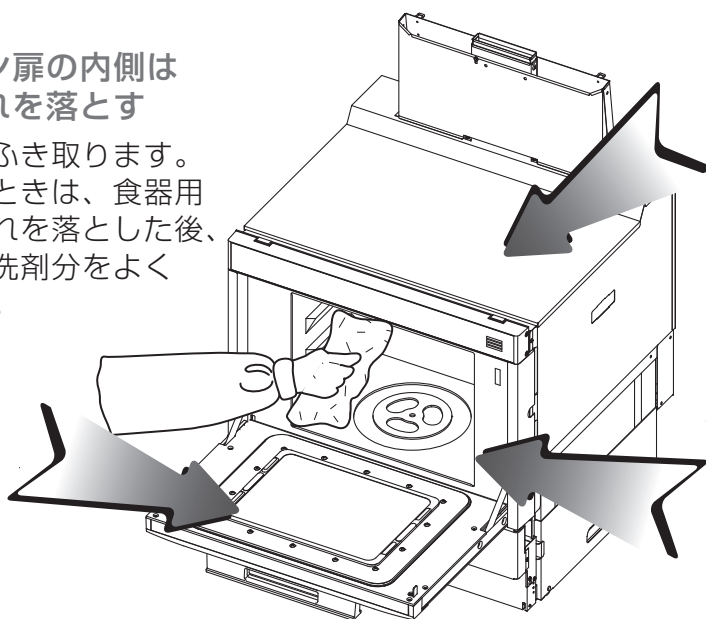
お手入れのしかた

おねがい

シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。また、印刷塗装面にはみがき粉、たわしなどの硬いものは使わないでください。表面を傷付けます。

庫内やオープン扉の内側は
使うたびに汚れを落とす

- めれぶきんでふき取ります。
- 汚れがひどいときは、食器用中性洗剤で汚れを落とした後、めれぶきんで洗剤分をよくふき取ります。



操作部や外観はときどきふく

- やわらかい布でふき取ります。
- 汚れがひどいときは、食器用中性洗剤を含ませた布で汚れを落とし、固くしぼった布で洗剤分と水気をよくふき取ります。

オープン皿や焼き網などの
付属品は使うたびに洗う

- オープン皿(角皿)・ターンテーブル(丸皿)・焼き網などの付属品は、台所用中性洗剤で丸洗った後、水気を十分ふき取ります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常があるときは、お買い上げの販売店が当社WEBサイト、またはフリーダイヤルまでご連絡ください。

症状	原因と処置
時間／グラム表示部になにも表示が出ない	●電源スイッチが「切」になっている ●電源プラグが抜けている ●停電している
初めてオーブンを使用したら煙が出た	●庫内は加工のための油が塗ってあり、最初はその油が焼けて煙がでます。故障ではありません。はじめてお使いのときは空焼きをしてください。（13ページ参照）
点火時や消火時に「チリチリ」と音がする	●金属が加熱や冷却されるため、膨張・収縮して起こる音で故障ではありません。
オープン使用時に「カチッ」と音がする	●庫内温度を調節するための電磁弁が作動する音で、故障ではありません。
オープン使用中に停電し燃焼が止まった	●機器内部の電磁弁が働き、ガスを自動的に止めます。ガス漏れの心配はありません。停電が回復したら、初めからセットして使用してください。
調理終了後、断続的にブザー音が鳴る	●食品を庫内から取り出し忘れていませんか。オープン扉を開閉するとブザー音は鳴りやみます。
hot表示が出る	●運転停止時に庫内の温度が高い場合に表示します。庫内の温度が下がるまでしばらくお待ちください。

エラーコードが表示されたら

1. 取消しキーを押した後、再使用する
2. それでもエラーコードが表示される場合
 - 下記以外のエラーコードが表示される場合は3へ
 - 下記のエラーコードが表示される場合は、取消しキーを押し、下記の処置をした後、再使用する。それでもエラーコードが表示される場合は3へ
3. ガス栓を閉めた後、お買い上げの販売店が当社WEBサイト、またはフリーダイヤルまで点検・修理を依頼する。このとき作業を円滑に行うため、エラーコードの表示をお知らせください。

エラーコード	内容	処置
00	イースト発酵時に庫内の温度が設定温度以上になっている	●庫内が冷えるまで待つ
02	機器の温度が高くなっている	●給気口がふさがっている場合は取り除き、機器が冷えるまで待つ
11	ガス栓の開き不十分	●ガス栓を全開にし、再操作する
	LPガスがなくなりかけている（LPガス使用の場合）	●ボンベを交換する
12	配管中に空気が残っている	●初めて使うときやしばらく使わなかったときなど、配管内に空気が入っているため点火しにくい場合があります。繰り返し点火操作してください。

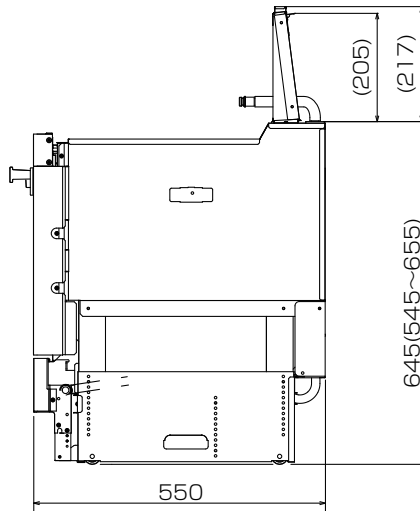
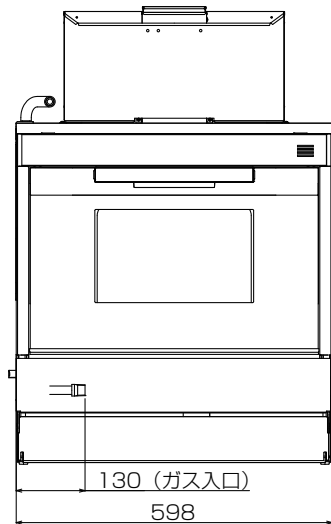
仕 様

品 番	PCR-520E-TS/PCR-520EST-TS	
形式の呼び	PCR-520E	
器具名	PCR-520E-TS/PCR-520EST-TS	
消費電力	オープン	80W
	電子レンジ	1100W
	オープン+レンジ	530W
	待機時	0.0W
高周波出力	電子レンジ（強）／500W、電子レンジ（弱）・オープン+レンジ／130W相当 解凍130Wと90W相当	
オープン温度調節範囲	イースト発酵（30℃・40℃）・100～280℃（10℃毎）	
外形寸法	巾598×奥行550×高さ545～655mm（出荷時645mm）	
庫内有効寸法	巾355×奥行395×高さ255mm	
オープン皿有効寸法	巾340×奥行340mm	
ターンテーブル有効寸法	φ334mm	
ガス接続	R1/2	
電源	AC100V（50-60Hz 共用）	
電源コードの長さ	2m	
安心・安全機能	立消え安全装置／過熱防止装置	
質量	47kg（本体）・4kg（付属品）	
付属品	ターンテーブル台／ターンテーブル（丸皿）／オープン皿（角皿）×2個 焼き網／オープン皿取っ手／取扱説明書／クッキングレシピ	

使用ガス/ガスグループ		ガス消費量 kW(kcal/h)
都市ガス用	12A	4.22 (3630)
	13A	4.53 (3900)
LPガス用		4.53 (0.325kg/h)

* 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

外形寸法図 (単位/mm)



保管とアフターサービス

保管（長期間使用しないとき）

ガス栓を閉め、電源スイッチを「切」にし、お手入れしておきます。
お手入れをしておく次回使用するとき便利です。（「日常点検とお手入れ」21ページ参照）

アフターサービスについて

点検・修理を依頼される時

「故障かな?と思ったら」（22ページ）を見てもう一度確認していただき、それでも直らないときは、お買い上げの販売店か下記当社WEBサイト、またはフリーダイヤルまでご連絡ください。

なお、アフターサービスをお申しつけのときは右記の内容をお知らせください。

- ①品番・器具名（銘板表示のもの）
👉2ページ
- ②現象（できるだけ詳しく）
- ③ご購入日・ガス種
- ④ご住所・お名前・電話番号
- ⑤ご訪問希望日

WEB

【タカラスタンダードお客さまサポートサイト】

<https://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>



お電話



0120-557-910

※PHS・携帯電話・IP電話等で一部通話ができない場合があります。

ガスの種類が変わるとき

転居などによりガスの種類が変わるときは、ガス機器の調整が必要となりますので、お買い上げの販売店か当社WEBサイト、またはフリーダイヤルまでご連絡ください。

この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品は当製品製造打ち切り後、6年間保有しております。

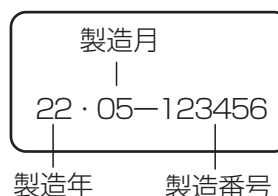
長年のご使用でいたんだ場合にはお買い求めください。

製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。

お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいた、お客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報をサービス活動および、安全点検活動のために利用させていただく場合がありますのでご了承ください。
- 当社はお客様の個人情報を、下記の場合を除いて第三者へ開示・提供いたしません。
 - ・修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合
 - ・法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合
 - ・その他の正当な理由がある場合
- 当社はお客様の個人情報を適切に管理します。



メ モ

タカラガス器具保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

- 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、当社までご相談ください。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保存してください。
- 保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、水害、地震、落雷、異常気象、その他天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) ほこり・ねずみ・くも・昆虫類の侵入による故障および損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年	月	日	
販売店名				扱 者 印
住所				
電話番号				

お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、お買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

タカラスタンダード株式会社

〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

☎ 0120-557-910



58218380000

© 58 21838